

学研教育みらいの中学校用拡大教科書

「教科用拡大図書の標準的な規格」にもとづいて製作しています。

拡大教科書の製作に当たっては、単純に拡大をするのではなく、原本での学習順や相互参照等、編集方針から外れないよう原本教科書の編集者が確認を行いながら、図版や文字等を拡大してレイアウトしています。

原本の教科書の情報に加えて、別途拡大教科書用の文章や図表を追加して学習しやすくしている所があります。

文字の読みやすさを考え、ユニバーサルデザインフォントを使用しています。

文字や図版、写真等より読みやすくなるように、拡大やレイアウトを行っています。その際に、原本より余白を大きくとるようになっている箇所があります。

倍率の表示される拡大写真については、判型に関わらず原本と同じ大きさ、同じ倍率で表すようにしています。

保健体育の原本教科書は複数学年の合本ですが、拡大教科書の分冊の区切りを学年や分野ごととし、携帯・利用しやすくしています。

目次や索引、口絵など、どの分冊でも使う可能性のあるページは、すべての分冊に再掲しています。

関連する内容ができるだけ見開き内で展開されるように、ページの区切りを工夫しています。

拡大教科書だけではなく、原本の教科書の製作段階から、次の点を配慮して作製しています。

- ・読み進める順序がわかりやすいレイアウトにする。
- ・関連情報が近くにあるように配置する。
- ・カラー UD（ユニバーサルデザイン）にする。
- ・中学校以降で学習する漢字を総ルビとする。